

→今月の【 掲示板 】 2022/4月~5月

今月の待合室は、薬剤科より『糖尿病治療薬について』を掲示しています。

今月の担当は
薬剤科 **です**

正しく捨てていますか？在宅医療廃棄物

あなたの在宅医療廃棄物が誰かを傷つけないために

近年の医学進歩には目覚ましいものがあり、特に糖尿病治療における自己血糖測定やインスリンなどの自己注射は在宅医療を大きく進展させました。しかし、在宅医療廃棄物の収集・回収に関しては様々な課題も生まれています。公衆の健康にその廃棄物が害を及ぼさないよう、十分気を付けて適切な廃棄をお願いいたします。

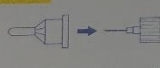
患者ご自身のご家庭 地域の薬局 薬局スタッフ 薬剤師の薬局

地域の薬局薬局では、このマークのある薬箱へお持ちください

薬局スタッフ 薬剤師の薬局


このマークのある薬箱へお持ちください

注射針



注射針は針ケース(大きいほうの針キャップ)をかぶせた後に、ふたが閉まる丈夫な固い容器(ペットボトルや空きびん)に捨てる。


血糖測定用の針



指を刺した後は、オレンジ色の針キャップを付けて、ふたが閉まる丈夫な固い容器(ペットボトルや空きびん)に捨てる。

これらは、ふたが閉まる丈夫な固い容器に捨てたのち、さらに袋に入れて医療機関(病院や調剤薬局)へ持っていくことがもっとも望ましい形です。


血糖測定用のチップ



①自宅で処分する場合は、袋を2重にしてつつみ、お住いの地域の燃えないゴミに出してください。


②病院へ持ってくる場合は、針と一緒にふたが閉まる丈夫な固い容器(ペットボトルや空きびん)に入れて下さい。

使い終わった注射器



袋を2重にしてつつみ、お住いの地域の燃えないゴミに出してください。

針が一体となった注射器



トルリシディ注やオゼンピック注は、注入する時以外に針先が外に出ない仕組みになっています。袋につつんで、医療機関(病院や調剤薬局)へ持っていきます。